おだわら市民交流センターUMECO　市民活動応援情報紙

# つながる

2018年8・9月
No. 14

「つながる」は、UMECO に登録している市民活動団体向けの情報紙です。
つながることで、変化したり、大きくなったり、新しいものが生まれたり・・・そんなふうに
市民活動が力を発揮する「まち」になるよう応援したいという思いを込めました。

第３回UMECO祭り

## 出展参加団体募集！

**日時：11 月 25 日（日）10 時～15 時**

多くの市民の方に、日頃の市民活動の成果をアピールして、団体や市民の方と交流をする絶好の機会です。
思いがけない出会いやドラマが待っています。
それは、あなたの市民活動団体を輝かせると思います。
**ＵＭＥＣＯだより 8・9 月号**に同封の**「応募用紙」**にご記入の上、お申し込みください（ＦＡＸ可）
締め切り：　**8 月 31 日(金)**
出展内容：①展示・物品販売　②体験・講座
③飲食物販売④パフォーマンス
⑤団体紹介ポスター展
出展に際してのご相談もお気軽にどうぞ。
ぜひ、あなたもＵＭＥＣＯ祭りに参加してみませんか。

担当：椎野・佐藤

## 第 15 回かながわイーパーツリユース PC 寄贈プログラム

このプログラムは、企業からのリユースパソコンをボランティア団体などの市民活動団体へ無償（7～8 千円の負担金あり）で寄贈し、その情報化を支援するプログラムです。
本年度は、おだわら市民交流センターＵＭＥＣＯから下記の 4 団体 4 台が申請され、すべて寄贈が決定されました。

・「エコパートナーズおもちゃ病院」
・「小田原通勤ネットワーク」
・「ＫＨＭフェアトレードショップ」
・「おだわら児童館連合」

来年度も、このプログラムは実施予定ですので、パソコンの購入や更新を検討している団体はご相談ください。　　担当：須藤

## わくわく交流会 「国際協力団体交流会」実施報告

去る 7 月 6 日おだわら市民交流センターUMECOでわくわく交流会「国際協力」を開催しました。当日は国際協力に特に、関係のある団体を含め 8 団体 23 名の参加があり、参加者には中国、韓国、ロシア、ハンガリーの方々など国際色豊かな華やいだ異文化交流をしました。発展途上国（ネパール・エチオピアなど）を支援されている団体の活動発表では、現状を知ることができました。また交流会に中国の方が出席されるということで、「外郎売りの口上研究会」が、歌舞伎でお馴染みの“外郎売り”を披露し、日本の文化も紹介しました。
後半のワークショップは、「団体同士の連携」をテーマに行い、グループ発表では「価値観を認め合う」「国際協力団体間での情報共有」など交流することの大切さが発表されました。今回の交流会では、和気あいあいとなごやかな雰囲気の中、新たな出会いが生まれ、つながりができました。
「連携の可能性」が感じられ、2 年後にはオリンピック、パラリンピックを控え、それに向けての団体の発展と活躍が期待されます。

担当:梅田・岸・勝又

# きらめいて市民活動

取材に行ってきました。

## 小田原録音奉仕会

### 目の不自由な方に音の光を！

小田原録音奉仕会は、1974 年 6 月（昭和 49 年）に誕生し来年 45 周年を迎えます。
きっかけは、4～5 名が、小田原にも視覚障がい者のための録音奉仕会が必要との思いで立ち上げました。
多面的情報を“音声訳”して、視覚障がい者の方に提供しています。
会員数は、35 名で、60 代の女性が中心で、各製作グループに分かれて活動しています。
現在、読者の人数は、約 50 名です。グループごとに、毎日、10：00～17：00 まで録音活動をしています。
毎月、「広報小田原」・録音雑誌「やまびこ」や「たんぽぽ」、年に 4 回の「市議会だより」・「社協おだわら」、数回の「人・まち・ふれあい」や年 1 回の「おだわらの風」・「健康カレンダー」などを録音しています。
市から、単発で依頼があったときに録音することもあります。発足当時は、テープなので、修正が大変でしたが、今は、パソコンです。
**会員集めの工夫**は、社協と共催で、毎年**「録音ボランティア養成講座」**を行い、終了者には**応用講座**をして入会となります。今年も、**「平成 30 年度録音ボランティア養成基礎講座」を 9 月 4 日から 11 月 6 日まで毎週火曜日の 13 時 30 分～15 時 30 分に全 10 回で開催します。申込みは、小田原市社会福祉協議会　☎　35-4000 です。**
今後の目標は、会員が少なくても、読者が必要としているものを届け続けることです。
中途失明者の方には、“音声訳”が必要であるため、“音声訳”の需要は、増えています。
市民活動団体の皆さんも、“音の便り”を届ける音訳者としての活動に協力してみませんか。

高校生ボランティアグループ自主企画

## 高校生ボランティアグループ“パレット”

### 「防災について　一緒に考えてみませんか」開催

6 月 10 日(日)に、高校生ボランティア“パレット”による自主講座「防災について　考えてみませんか」が開催されました。最初に、パレット会員の高校生による「被災後の熊本取材」の写真を映しました。
次に、小田原市防災対策課の大野主真氏による「阪神大震災」の被害フイルム上映に地震の恐怖を痛感しました。
その後、2 つのグループに分かれて、大野氏の指導による“クロスロード”というゲームをしました。
地震のときに、とっさにどういう行動をするかをＹＥＳ，ＮＯで答えて討論します。
最後に、“西湘ボランティアネットワーク“によって活動紹介もありました。
“パレット”では、チラシ配布以外にも兄弟や友人のつながりでも会員を集めています。
今年度は、「命」をテーマにした防災などの講座を、高校生ならではの感性で企画し、市や他の団体とも活動できればいいと思っています。

### ティーサロンで市民や市民活動団体同士の交流はいかがですか。

毎月第 2 土曜日に市民と活動団体の交流の場としてご利用ください。団体の同士の出会いや討論もでき、活動の発展につながるでしょう。
おいしい飲み物もあり、お気軽にご参加ください。


私たちは市民活動を応援しています

神輿愛好會 友和會

炭火やきとり 快 SUMIBI YAKITORI KAI 0465(23)7668

ハルネ小田原 海鮮横丁 うおくに ご予約は 0465-22-1234

シニアネット おだわら&あしがら

最中工房 小田原種秀

「北条五代」を大河に NP法人小田原ガイド協会

箱根強羅 むら銀かつ亭 ハルネ内 22-8989

鈴松蒲鉾店

Restaurant & Bar Cross Road